

(款) 20衛生費 (項) 10清掃費 (目) 10じん芥処理費

◎じん芥一般の経費

名越クリーンセンター管理運営事業

【 名越クリーンセンター 】

【総合計画上の位置づけ】

都市環境を保全・創造するまち

生活環境:環境にやさしい省資源・循環型社会を実現しているまち

【事業の目的】

対象 市民等

意図 一般廃棄物の適正な処理のため。

効果 生活環境の保全及び公衆衛生の安定が図られる。

【事業の内容】

(1) 名越クリーンセンター管理運営事業

・名越クリーンセンターでのごみの収集及び処理に係る施設、設備の維持管理を行った。

【事業費】

(単位:千円)

当初予算額	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
116,042	123,483	117,410		6,073

主な支出内訳

・名越クリーンセンター管理運営事業

電気料	78,125
水道料	34,294
警備業務委託料	680
窓ガラス等清掃業務委託料	379
名越クリーンセンター用地賃借料	1,487
汚染負荷量賦課金	1,414

平成21年度事務事業評価シート

創意・工夫・課題等改善状況	課題・問題点	(20年度事務事業を実施するうえでの課題・問題点は、どのようなことでしたか) <ul style="list-style-type: none"> 省エネルギー機器の導入や雨水利用等による電気・水道使用量の削減
	創意・工夫・課題等の改善点 20年度の成果	(課題・問題点についてどのような創意工夫、改善をしましたか。また、どのような成果がありましたか) <ul style="list-style-type: none"> 工場棟の集中式空調機を各部屋別の方式に変更したことにより、電気使用量の削減ができた。 ごみ処理量の減少により、電気・水道の使用量が減少した。
	未解決の課題・問題点	(20年度事務事業の取組において対応(解決)できなかったものはどのようなことですか) <ul style="list-style-type: none"> 耐用限度を迎えた機器の省エネルギー対応機器への更新 雨水等の利用による水道使用量の削減
	今後の方針(対応・改善)	(上記対応できなかった課題・問題点について今後どのように対応(改善)していきますか) <ul style="list-style-type: none"> 修繕計画を策定し、省エネルギー対応機器への更新を計画的に行う。 水道使用量を削減するため雨水等の利用について費用対効果を含めた検討を行う。

一次評価(課長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	ごみの焼却処理に当たって地球温暖化対策(CO2排出量削減)のために、機器の更新に当たっては省エネルギーに配慮した機器を導入し、雨水等の有効利用を検討しながら電気・水道の使用量の削減に努めます。		
担当課長氏名:	名越クリーンセンター所長 古谷 修		

二次評価(部長評価)

今後の方向性	A:充実又は拡大 C:統合又は縮小 E:事業完了 B:現状のまま継続 D:廃止又は休止	B	改善の必要性 有
	焼却施設の管理運営については、維持修繕等に当たり省エネルギーに一層配慮して、地球温暖化対策(CO2排出量削減)を推進していきます。		
担当部名	環境部	部長名	勝山 洋